



ゆずりはの森から

第186号
2019年3月5日発行

第14回 卒業式

卒業生からの手紙

卒業に添えて

2001年に生徒2人で自宅から始めたフリースクール。現場の学校教育に合わない自分が一人一人の生徒に向き合って社会の大きな組織から離れて1人で立ち向かうことは勇気もります。

でも、子供たちを守るために動くこと自分が正しいと思ったことはいかなる壁があるうといつも前に進めたように思います。

ゆずりはの森は223mあります。森には多くのゆずりはの木が自生しています。

ゆずりはの木は雨、風から小さな葉を守り大きくなると木の根元に落ち養分となつて、代を譲る木です。子ども達を守るもう一つの学園です。

ゆずりはの木は自信を持つて社会に出て行きなさる。自分に責任を持つて社会に役立つ人間になりなさい。卒業おめでとう。

三年間ありがとうございました。無事卒業することができ、嬉しい思います。

入学当初は周りの人とは年齢が違うのでうまくやつていけるか不安もありましたが、パパさんママさん、スタッフの方々のおかげもあり、すぐその不安も解消されました。

仕事をしながらの通学で学校の方が少し疎かになってしまった時期もありました。

これから的人生、このゆずりは学園で学んだことを生かしながら楽し人生を歩んでいきたいと思います。

みんな、ありがとうございます。また会つたらよろしくたのみます。

ゆずりはは学園にお世話になりました。

スタッフさんや、他の人たちと一緒に、トランプやリノなどをして遊んだ事が楽しかったです。高校生からは兄と一緒に通つことにになり、スタッフさんや兄に課題を助けてもらいました。

約一年間の間勉強を教えて頂いてありがとうございました。勉強ではわからないといふればかりだったけど、色々な方ががわかりやすく教えて下さつたおかげでわかるようになりました。

途中からこの学校に来ましたが、みんないい人ばかりで楽しい学校生活を过ぎました。ここに来て学べたことは多く、これからに役立つことはかりだったのに、これから役立てていきたいと思います。この学校に来て仲良くなつた友人や先生方に感謝しています。短い間でしたが、ありがとうございました。

答辭

手塚景香



暖かな春の足音が時々感じられぬ今日の頃。

私は、高校の卒業式を迎えることができました。

今日の卒業。。。私もとても意味のあることです。そして、その姿を祖母に見せられるのも嬉しく思います。

私は、本来なら11年前に高校を卒業する筈でした。

しかし、当時の私は周りの大人の言う事が聞けず、高校年の秋に就職し結婚をし子供が三人、私は二十七歳になっていました。

実際通つてみると仕事子供の学校行事や保育園の行事に追われてきます。

でも、スクーリングの授業など

高校を退学してから、高校を卒業する夢をよく見る事があり、私は心のどこかで本当は高校を卒業したかったのだろうと思つていました。私の七歳離れた弟がゆずりは学園を卒業したこともあり、私ももう一度高校へ通つてみようとしています。

最初学園に電話をする時にとても緊張しましたが、ママさんの優しい声に安心したことを覚えていました。

でも、スクーリングの授業など

パパさん、ママさん、そしてスタッフの皆さん、ありがとうございました。わかりやすく教えてくれて、だんだん安心して学園に通うことができました。そして色々な行事に参加して、樂しい思い出ができたし友達もでました。今では、前よりも自分に自信が持てた気がします。本当にありがとうございました。

入学した当时は、卒業でもありましたが、パパさんママさん、スタッフの方々のおかげもあり、すぐ心配でしたけどママさんやパパさんの優しい対応や学園祭などのイベントもあり、続けられることができました。

提出物も出すことができ無事卒業できました。

短い間でしたが、ありがとうございました。

色々とありがとうございました。私はこの学校に来て、とても楽しかつたです。学校へ来ると皆がいて、話ができるとても嬉しいです。

約一年間の間勉強を教えて頂いてありがとうございました。勉強ではわからないといふればかりだったけど、色々な方ががわかりやすく教えて下さつたおかげでわかるようになりました。

途中からこの学校に来ましたが、みんないい人ばかりで楽しい学校生活を过ぎました。ここに来て学べたことは多く、これからに役立つことはかりだったのに、これから役立てていきたいと思います。この学校に来て仲良くなつた友人や先生方に感謝しています。短い間でしたが、ありがとうございました。

約一年間ありがとうございました。

今、僕がこうして普通に生きていらられるのは少なからずゆずりはで出会えたみなさんのおかげです。約一年こんな面倒くさいを体で現したような僕に最後まで暖かく接してくれた本当にありがとうございました。

いろいろな意味で自信を持つ事ができました。また、高校卒業という大きな資格を持てた事が何よりも大きな喜びになりました。

履歴書として私の人生の1ページに高校卒業と書ける事を誇りに思いました。これから私や私の家族の将来において輝かしい宝物になりました。

そして、努力すれば一生懸命に頑張れば願いも夢もかなうこと、良い結果も得られることがよくわかりました。

今日はお別れになりますが、ゆずりは学園でお世話になった先生方、本当に有難うございました。

皆様のご健康ご多幸、ゆずりは学園の発展を心よりお祈り申し上げ、卒業生を代表し、お礼の言葉とさせていただきます。



NPO法人
ゆずりは学園

小学生
中学生
高校生
大学生
社会人